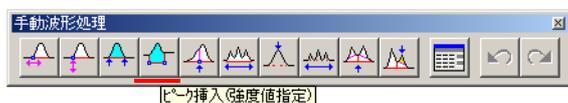


## ピーク挿入(強度軸指定) 垂直分割ピークを挿入したいー



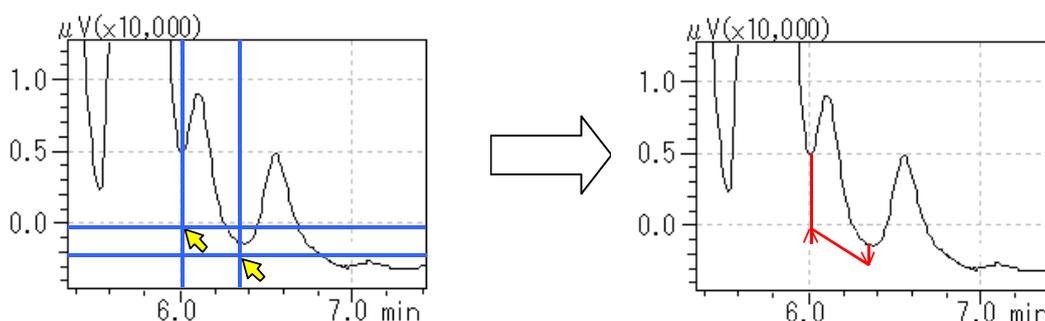
### 【事例】

検出したいピークが検出されていない。ピーク検出を手動でおこなって、垂直分割したピークとして検出したい。

解決方法: [ピーク挿入(強度軸指定)]ボタンを使用して、任意の位置へピークを挿入します。

### 【コマンドの意味】

- ・ 希望する位置へ垂直分割処理したピークを挿入します。
- ・ 縦方向(X軸方向)の任意の位置へ検出点を決めることができます。



### 【操作方法】

- (1) [手動波形処理ツールバー]から[ピーク挿入(強度軸指定)]ボタンをクリックします。
- (2) マウスの位置に縦線と横線が現れます。
- (3) ピークを挿入したい開始点へその交点を移動して、クリックします。
- (4) その位置がピーク挿入開始点として認識されると同時にベースライン補正線(赤色の線)が現れます。
- (5) ピーク挿入終了点は自由に動きますので、目的の位置へひっぱった後、クリックします。すると、手動波形処理が実行されて、その値がテーブルに追加されると同時に、表示クロマトが更新されます。

### 【備考】

- ・ 通常のピークを挿入したい場合は、[ピーク挿入ボタン]をお使い下さい。
- ・ テーリングピーク上の未検出ピークに対しても同様に検出できます。
- ・ 二重テーリングや二重リーディングは挿入できません。

### 【テーブルにおける表示内容の意味】

テーブルでは、開始点と終了点との2行が対となって記載されます。

時間 (min)	処理命令	数値
マウスで指定した開始時間	Insert Peak Start	マウスで指定した開始点の検出器信号強度
マウスで指定した終了時間	Insert Peak End	マウスで指定した終了点の検出器信号強度